



平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トーセ

コード番号 4728 URL <http://www.tose.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート部門統括 (氏名) 渡辺 康人

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日

配当支払開始予定日

平成26年5月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年8月期第2四半期 | 2,575 | 5.9 | 251 | 39.8 | 292 | 11.1 | 142 | △9.2 |
| 25年8月期第2四半期 | 2,431 | △12.3 | 179 | △34.2 | 263 | △14.5 | 156 | 3.1 |

(注)包括利益 26年8月期第2四半期 181百万円 (△26.1%) 25年8月期第2四半期 245百万円 (61.8%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 26年8月期第2四半期 | 19.21 | 19.09 |
| 25年8月期第2四半期 | 21.17 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % |
| 26年8月期第2四半期 | 7,278 | | 5,692 | | 77.9 |
| 25年8月期 | 7,559 | | 5,596 | | 73.7 |

(参考)自己資本 26年8月期第2四半期 5,668百万円 25年8月期 5,573百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 25年8月期 | — | 12.50 | — | 12.50 | 25.00 |
| 26年8月期 | — | 12.50 | — | — | — |
| 26年8月期(予想) | — | — | — | 12.50 | 25.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 5,736 | 5.1 | 390 | △27.0 | 426 | △29.2 | 173 | △63.1 | 23.47 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 26年8月期2Q | 7,763,040 株 | 25年8月期 | 7,763,040 株 |
| 26年8月期2Q | 349,885 株 | 25年8月期 | 359,365 株 |
| 26年8月期2Q | 7,406,561 株 | 25年8月期2Q | 7,402,906 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成26年4月22日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 5 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 5 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 5 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 5 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米国の金融緩和の縮小による影響、新興国経済の成長鈍化といった世界経済情勢が国内景気の下振れ要因として懸念される中、政府の経済政策や金融緩和を背景とした円安・株価上昇により、企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られるとともに、個人消費の持ち直しや景気の回復傾向が見られました。

家庭用ゲーム業界におきましては、国内家庭用ゲーム市場全体の市場規模が昨年度は約1割程度縮小したとの見方もある中、国内累計販売台数が1,500万台を突破した「ニンテンドー3DS」向けのタイトルを中心にミリオンセラーとなったタイトルが複数輩出される等、ゲームソフトの販売状況は有力タイトルを中心に概ね好調に推移しました。また、昨年末に世界各地で先行発売された新型ゲーム機「プレイステーション4」及び「Xbox One」は販売状況が好調な滑り出しとなり、国内でも「プレイステーション4」が本年2月に発売されました。これにより、「Wii U」を含めた据置型次世代ゲーム機が出揃い、本年9月には国内でも「Xbox One」が発売される予定であることから、今後のゲーム市場の活性化が期待されます。

モバイル業界におきましては、スマートフォンの普及率が急速に拡大しており、平成27年度中には国内全ての携帯電話契約数に占めるスマートフォン契約数の割合が過半数を超えることが予測されております(株式会社MM総研調べ)。また、スマートフォンの普及と高性能化に伴い、高度でリッチなコンテンツを楽しめるネイティブアプリゲームが急伸する等、スマートフォンゲーム市場も拡大傾向にあり、ビジネス環境の変化が急速に進んでおります。

このような状況のもと、当社グループは、これらの変化を成長機会と捉え、引き続きクライアントとの関係を強化し、当社グループの中心事業であるゲームソフト開発事業で培った技術力・開発力を活かした企画・提案力を通じて、受注拡大に努めてまいりました。一方で、東南アジア市場に向けたコンテンツ配信事業として、昨年12月にシンガポール、本年2月にフィリピン、本年3月にインドネシアでのコンテンツ配信を順次開始し、配信サービスの品質向上及び配信コンテンツのラインナップ拡充に努めました。さらに、東南アジアのその他地域においても、新たな配信先の開拓に向けた取り組みを行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、ゲームソフト開発事業において、一部のスマートフォン向け大型案件の完了時期が顧客による開発スケジュールの変更に伴って、第3四半期以降にずれ込んだものの、その他の家庭用ゲーム機向け大型案件の開発業務をほぼ計画どおり完了することができたことから、売上高25億75百万円(前年同四半期比5.9%増)、営業利益2億51百万円(前年同四半期比39.8%増)、経常利益2億92百万円(前年同四半期比11.1%増)、四半期純利益1億42百万円(前年同四半期比9.2%減)となりました。

なお、開発完了タイトル数は、家庭用ゲーム機向け6タイトル、パソコン向け1タイトル、携帯端末向け11タイトルの合計18タイトルとなりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①ゲームソフト開発事業

ゲームソフト開発事業におきましては、一部のスマートフォン向け大型案件の完了時期が顧客による開発スケジュールの変更に伴って、第3四半期以降にずれ込んだものの、その他のタイトルに関しては、ほぼ計画どおり開発業務を完了することができたことから、開発売上は18億71百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、ニンテンドー3DS向けタイトルやパチンコ・パチスロ案件が順調に推移した結果、45百万円となりました。

この結果、当事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は19億16百万円（前年同四半期比13.1%増）、営業利益は2億59百万円（前年同四半期比72.3%増）となりました。

②モバイル開発事業

モバイル開発事業におきましては、大型のソーシャルゲーム案件の完了時期が顧客による開発スケジュールの変更に伴って、第3四半期以降にずれ込んだことや受注に至らなかった案件が発生したことから、開発売上は2億66百万円となりました。

運営売上につきましては、既存のソーシャルゲーム案件を中心に堅調に推移した結果、1億97百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、スマートフォン向けコンテンツのロイヤリティ売上が好調に推移した結果、56百万円となりました。

この結果、当事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は5億20百万円（前年同四半期比10.1%減）、営業利益は85百万円（前年同四半期比159.2%増）となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、パソコン向けアバター制作業務が堅調に推移したものの、その他のコンテンツ開発の受注状況が低調に推移したことから、開発売上は53百万円となりました。

運営売上につきましては、子会社の株式会社フォネックス・コミュニケーションズが新たなサービスとして開始した「テイクアウトライブ／Take Out Live[※]」の提案営業を積極的に推進し、音楽及びエンターテイメント業界並びにそれ以外の業種からも高い関心と反響を得ているものの、計画の進展に遅れが見られたことから、24百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、「Wi i U」向け家庭用カラオケ楽曲配信事業を中心として、60百万円となりました。

この結果、当事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は1億38百万円（前年同四半期比12.1%減）となりました。また、東南アジア市場に向けたコンテンツ配信事業における先行投資の影響により、営業損失93百万円（前年同四半期は営業損失3百万円）となりました。

※テイクアウトライブ／Take Out Live… コンサートやイベント等のライブ映像や楽曲をイベント終了後すぐにスマートフォンにダウンロードし、視聴できるサービス。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して2億81百万円減少し、72億78百万円となりました。資産の部におきましては、主に現金及び預金、有価証券が増加したものの売掛金、仕掛品及び繰延税金資産が減少したことにより流動資産が69百万円減少しております。また、償却による有形固定資産の減少や投資有価証券等が減少したことにより、固定資産が2億12百万円減少しております。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して3億77百万円減少し、15億86百万円となりました。これは主に、未払法人税等、前受金及び賞与引当金が減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して95百万円増加し、56億92百万円となりました。これは主に繰越利益剰余金が増加したこと及びその他有価証券評価差額金の変動によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して2億35百万円増加し、13億18百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、43百万円(前年同四半期は3億27百万円の資金獲得)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益3億円、売上債権の減少額2億2百万円などによる収入があった一方で、賞与引当金の減少額1億22百万円、前受金の減少額61百万円、法人税等の支払額2億58百万円などの支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、2億54百万円(前年同四半期は30百万円の資金獲得)となりました。主な内訳は、定期預金の増減額1億30百万円、投資有価証券の売却による収入2億73百万円などがあった一方で、有価証券の取得による支出1億12百万円、関係会社長期貸付金の貸付けによる支出68百万円などの支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、86百万円(前年同四半期は92百万円の資金使用)となりました。これは主に、ストックオプションの行使に伴う自己株式の処分による収入6百万円があったものの、配当金の支払額92百万円などがあったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月期の通期連結業績予想につきましては、本日公表の「平成26年8月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」のとおり、平成25年10月11日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社である東星軟件(上海)有限公司は、平成25年8月30日開催の当社取締役会において解散を決議し、現在、清算手続中であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年8月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,443,311 | 2,548,473 |
| 売掛金 | 467,874 | 265,400 |
| 有価証券 | 111,751 | 228,532 |
| 仕掛品 | 1,013,289 | 990,824 |
| 繰延税金資産 | 286,533 | 233,365 |
| 短期貸付金 | 33,694 | — |
| その他 | 74,532 | 95,312 |
| 流動資産合計 | 4,430,986 | 4,361,909 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,207,079 | 1,207,292 |
| 減価償却累計額 | △537,505 | △557,558 |
| 建物及び構築物（純額） | 669,574 | 649,733 |
| 工具、器具及び備品 | 281,704 | 283,989 |
| 減価償却累計額 | △260,181 | △262,090 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 21,523 | 21,899 |
| 土地 | 709,565 | 709,565 |
| その他 | 80,432 | 26,421 |
| 減価償却累計額 | △69,822 | △16,737 |
| その他（純額） | 10,610 | 9,684 |
| 有形固定資産合計 | 1,411,272 | 1,390,881 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 65,432 | 75,525 |
| ソフトウェア仮勘定 | 16,548 | — |
| 電話加入権 | 2,135 | 2,135 |
| 無形固定資産合計 | 84,115 | 77,660 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 780,125 | 578,534 |
| 繰延税金資産 | 22,413 | 12,545 |
| 投資不動産 | 348,332 | 350,616 |
| 減価償却累計額 | △42,535 | △44,835 |
| 投資不動産（純額） | 305,797 | 305,780 |
| 関係会社長期貸付金 | — | 23,601 |
| その他 | 548,580 | 551,143 |
| 貸倒引当金 | △24,000 | △24,000 |
| 投資その他の資産合計 | 1,632,917 | 1,447,606 |
| 固定資産合計 | 3,128,305 | 2,916,148 |
| 資産合計 | 7,559,292 | 7,278,057 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度 (平成25年8月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 81,798 | 95,892 |
| 短期借入金 | 20,000 | 10,000 |
| 未払法人税等 | 265,153 | 113,404 |
| 前受金 | 767,581 | 706,098 |
| 賞与引当金 | 226,847 | 104,834 |
| 役員賞与引当金 | — | 9,000 |
| その他 | 337,349 | 272,569 |
| 流動負債合計 | 1,698,730 | 1,311,800 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | — | 3,271 |
| 役員退職慰労引当金 | 225,405 | 232,000 |
| その他 | 38,954 | 38,954 |
| 固定負債合計 | 264,359 | 274,226 |
| 負債合計 | 1,963,089 | 1,586,026 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 967,000 | 967,000 |
| 資本剰余金 | 1,313,184 | 1,313,184 |
| 利益剰余金 | 3,629,128 | 3,675,870 |
| 自己株式 | △339,441 | △330,337 |
| 株主資本合計 | 5,569,871 | 5,625,717 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △27,335 | 4,514 |
| 為替換算調整勘定 | 30,979 | 37,828 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,644 | 42,343 |
| 新株予約権 | 10,242 | 11,250 |
| 少数株主持分 | 12,444 | 12,720 |
| 純資産合計 | 5,596,202 | 5,692,031 |
| 負債純資産合計 | 7,559,292 | 7,278,057 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 2,431,769 | 2,575,431 |
| 売上原価 | 1,869,571 | 1,886,663 |
| 売上総利益 | 562,198 | 688,767 |
| 販売費及び一般管理費 | 382,207 | 437,139 |
| 営業利益 | 179,991 | 251,628 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,139 | 4,394 |
| 受取配当金 | 4,977 | 4,079 |
| 投資有価証券評価益 | 12,440 | 20,740 |
| 不動産賃貸料 | 24,921 | 24,514 |
| 為替差益 | 54,276 | 15,433 |
| 雑収入 | 11,686 | 24,746 |
| 営業外収益合計 | 112,442 | 93,908 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 198 | 195 |
| 持分法による投資損失 | 14,329 | 38,093 |
| 不動産賃貸費用 | 14,163 | 14,271 |
| 雑損失 | 65 | 105 |
| 営業外費用合計 | 28,756 | 52,666 |
| 経常利益 | 263,676 | 292,870 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,968 | 7,999 |
| 投資有価証券売却益 | — | 9,257 |
| 投資有価証券償還益 | 10,680 | — |
| 持分変動利益 | 1,398 | — |
| 特別利益合計 | 15,046 | 17,257 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 413 | — |
| 投資有価証券売却損 | — | 4,707 |
| 投資有価証券償還損 | 1,009 | — |
| 特別退職金 | — | 5,103 |
| その他 | 5 | 12 |
| 特別損失合計 | 1,428 | 9,823 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 277,294 | 300,304 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 98,586 | 106,363 |
| 法人税等調整額 | 20,416 | 51,367 |
| 法人税等合計 | 119,003 | 157,730 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 158,291 | 142,573 |
| 少数株主利益 | 1,586 | 276 |
| 四半期純利益 | 156,704 | 142,297 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 158,291 | 142,573 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 65,036 | 31,850 |
| 為替換算調整勘定 | 19,034 | 6,849 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 3,017 | — |
| その他の包括利益合計 | 87,087 | 38,699 |
| 四半期包括利益 | 245,379 | 181,272 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 243,792 | 180,996 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 1,586 | 276 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日) |
|-----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 277,294 | 300,304 |
| 減価償却費 | 54,569 | 51,861 |
| 株式報酬費用 | 2,293 | 1,007 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △94,993 | △122,012 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 5,957 | 6,595 |
| 受取利息及び受取配当金 | △9,117 | △8,473 |
| 支払利息 | 198 | 195 |
| 為替差損益(△は益) | △54,940 | △17,216 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △2,554 | △7,999 |
| 投資有価証券償還損益(△は益) | △9,670 | — |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | △20,740 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | △9,257 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 14,329 | 38,093 |
| 持分変動損益(△は益) | △1,398 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 8,909 | 202,473 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △30,844 | 22,464 |
| 前受金の増減額(△は減少) | 287,925 | △61,482 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 43,378 | 14,094 |
| その他 | △62,816 | △98,264 |
| 小計 | 428,522 | 291,644 |
| 利息及び配当金の受取額 | 9,698 | 8,483 |
| 利息の支払額 | △196 | △133 |
| 法人税等の還付額 | 520 | 1,385 |
| 法人税等の支払額 | △110,781 | △258,242 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 327,763 | 43,136 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の増減額(△は増加) | 110,000 | 130,000 |
| 有価証券の取得による支出 | — | △112,440 |
| 有価証券の売却による収入 | — | 156 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △29,486 | △5,149 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3,528 | 8,000 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △26,209 | △16,152 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △181,916 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 169,071 | 273,006 |
| 関係会社長期貸付金の貸付けによる支出 | — | △68,000 |
| 短期貸付けによる支出 | △10,000 | — |
| 短期貸付金の回収による収入 | — | 40,000 |
| その他 | △4,016 | 5,286 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 30,970 | 254,708 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △131 | △525 |
| ストックオプションの行使に伴う自己株式の処分による収入 | — | 6,619 |
| 配当金の支払額 | △92,513 | △92,553 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △92,645 | △86,459 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 68,091 | 23,775 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 334,179 | 235,161 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 880,128 | 1,083,311 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,214,307 | 1,318,473 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|----------------|--------------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | ゲームソフト 開発事業 | モバイル 開発事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,695,307 | 578,919 | 157,543 | 2,431,769 | — | 2,431,769 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 6,012 | 102,930 | 1,579 | 110,522 | △110,522 | — |
| 計 | 1,701,319 | 681,849 | 159,122 | 2,542,292 | △110,522 | 2,431,769 |
| セグメント利益又は損失(△) | 150,868 | 32,803 | △3,680 | 179,991 | — | 179,991 |

(注) 1 売上高の調整額△110,522千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|----------------|--------------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | ゲームソフト 開発事業 | モバイル 開発事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,916,664 | 520,332 | 138,434 | 2,575,431 | — | 2,575,431 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 91,798 | 53,560 | 596 | 145,955 | △145,955 | — |
| 計 | 2,008,463 | 573,892 | 139,030 | 2,721,386 | △145,955 | 2,575,431 |
| セグメント利益又は損失(△) | 259,906 | 85,033 | △93,311 | 251,628 | — | 251,628 |

(注) 1 売上高の調整額△145,955千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。